

3－Ⅱ

実行委員会における県内誘客事業

資料3－II 実行委員会における県内誘客事業

1. クラフトフェア

万博を単なる一過性のイベントではなく、奈良県の観光・産業が抱える課題を解決していくための推進剤(きっかけ)として事業を展開し、奈良県を訪れた多くの方へのモノづくりの魅力発信や地域の新たな産業観光コンテンツ造成につなげることを目的に、クラフトフェアを開催する

【開催概要(予定)】

奈良県の優れた県内製品(工芸等)を積極的にPRすることを目的とし、歴史を有する伝統工芸品や高い技術を誇る工業製品、木製品、農産加工品を一堂に集めたイベントとして奈良県内において開催。併せて、県内の農産物を使った食の提供、県内の旬の農産物や特産品のマルシェ等を実施。

回	開催時期	場 所	想定ブース出展数
1回目 (プレ)	令和7年3月22日(土) 実施済 (開幕直前イベントと連動)	奈良公園バスターミナル (奈良市)	10ブース以上
2回目	令和7年6月6日(金) ～8日(日)	KITO FOREST MARKET SHIMOICHI (吉野郡下市町)	30ブース以上
3回目	令和7年8月22日(金) ～24日(日)	奈良県コンベンションセンター (奈良市)	30ブース以上
4回目	令和7年10月10日(金) ～12日(日)	新沢千塚古墳群 (橿原市)	30ブース以上

広報計画(予定)

- WEBメディア掲載／SNS公告
- チラシの折り込み・周辺地域情報紙への掲載
- プレス配信
- 駅貼り・県関連施設でのポスター掲載
- 大阪・関西万博会場催事での広報



プレイベントの様子

2. EXPOデジタルウォレットとの連携事業

博覧会協会が運営するウォレットサービスアプリ「EXPOデジタルウォレット」と連携事業を展開。アプリの普及を万博機運醸成につなげるとともに、NFT機能を生かした周遊企画を展開し、県内誘客につなげる

【開催概要(予定)】

万博会場EXPOアリーナ(Matsuri)の小ステージで行う「酒の文化つむぐ奈良」と連動した企画を奈良県酒造組合との連携により県内で実施予定

(仮) なら酒NFTキャンペーン

(1) 実施期間

令和7年5月下旬～令和7年9月中旬

(2) キャンペーン内容

- ◆奈良県内の酒蔵に掲載されたQRコードを読み取ると、日本酒ラベルNFT画像と日本酒ラベル缶バッジをプレゼント



資料3 - II (参考) 県内誘客事業

1. 万博を契機とした誘客プロモーションを実施

①「万博会場から近い奈良」「万博へ来たら奈良で宿泊を」をテーマとしたプロモーション

- ・首都圏や九州の主要駅でのビジュアル展開
- ・特設ページ開設
- ・動画制作やSNS等を活用したプロモーション
- ・宿泊予約サイトへのリンク掲載



奈良泊⇄大阪・関西万博
ビジュアル

②OTA（オンライン旅行会社）及びオンライントラベルガイド（口コミ・評価、価格比較、予約検索機能を有するオンラインサイト）の活用したプロモーション

- ・エクスペディア・グループ及びトリップアドバイザーと連携協定締結
- ・奈良の宿泊にかかる特設サイト開設
- ・宿泊施設、観光施設に対するセミナー開催



エクスペディア・グループとの連携協定締結

③「大阪・奈良楽遊パス」の販売

- ・都市型観光地の「大阪」と歴史文化が豊富な「奈良」を結ぶデジタル周遊パス
- ・大阪市内から奈良公園周辺の施設を鉄道で巡る北部エリアのパスと、関西国際空港から大阪・奈良中南部をレンタカーで巡る南部エリアのパスの2種類のパスをご用意
- ・発行されるQRコードで参画施設の入場等の利用が可能



大阪・奈良楽遊パス 発表記者会見

2. オープンファクトリー

【県内企業のオープンファクトリーの取組PR】

- ◆ 令和6年度に調査を実施したオープンファクトリーに取り組む 県内企業の情報をまとめた「奈良県オープンファクトリーマップ」を県公式ホームページで公表（令和7年2月14日）
- ◆ 令和7年度は、マップ情報を拡充するほか、奈良県を訪れる方のオープンファクトリー来訪を促すため、企業のオープンファクトリー実施情報を、周辺の周遊スポットなども含めて発信する



(奈良県オープンファクトリーマップ)